

2011 国際共生オータムフェア特別講演



「脱原発の企業人・吉原毅氏 (城南信金理事長)」を迎えて

日時： 10月19日(水) 14:40分~16時10分(4限)
場所： 横浜国立大学 大学会館4階 会館ホール
講演： 城南信用金庫 理事長 吉原 毅 氏
講演後： 懇親会・ゼミ成果発表会 (大学会館3階 Party)

例年、国際共生社会課程では、2年生のために3年生以上の先輩たちが各ゼミの成果を発表するなどの目的で、「オータムフェア」を開催してきました。今回のフェアは、「世界を変えた」3月11日以来、長く私たちの生活に深刻な影響を及ぼしている原子力発電の問題について、真剣に考える機会をもちたいと思い、とくに学外から講師をお招きします。

信用金庫最大手の城南信用金庫は、原発事故の後、4月に「原発に頼らない安心できる社会へ」(<http://www.jsbank.co.jp/topic/pdf/genpatu.pdf>)と題する宣言を発表、吉原毅理事長がYoutube上にメッセージ(<http://www.youtube.com/watch?v=CeUoVA1Cn-A>)を公けにし、脱原発の方向を支持する意欲的な新商品を提案するなど、一企業としては「異色」ともいえる社会への発信を続けています。「この国の今後」が問われているいま、吉原理事長から、「企業の社会的責任」、「経済人から見た原子力発電」、また「これからの社会人像」についてお話をうかがいたいと考えています。

講演後、大学会館3階Partyにおいて軽食を用意し(無料)、懇親の会をもちます。合わせて、例年のように、各ゼミ、グループ、有志その他の方々は、それぞれの成果をもちよりに、発表できる機会をつくりたいと思います。10月12日(水)までにお申し出ください。また、当日の運営には多数のボランティアスタッフが必要です。国際共生の学生の皆さん、ご協力ください。

担当：山本泰生 yyyasyam@ynu.ac.jp

運営ボランティアスタッフ

急募!!!

原発に頼らない安心できる社会へ

城南信用金庫

東京電力福島第一原子力発電所の事故は、我が国の未来に重大な影響を与えています。今回の事故を通じて、原子力エネルギーは、私達に明るい未来を与えてくれるものではなく、一歩間違えば取り返しのつかない危険性を持っていること、さらに、残念ながらそれを管理する政府機関も企業体も、万全の体制をとっていなかったことが明確になりつつあります。

こうした中で、私達は、原子力エネルギーに依存することはあまりにも危険性が大き過ぎるということ学びました。私達が地域金融機関として、今できることはささやかではありますが、省電力、省エネルギー、そして代替エネルギーの開発利用に少しでも貢献することではないかと考えます。

そのため、今後、私達は以下のような省電力と省エネルギーのための様々な取組みに努めるとともに、金融を通じて地域の皆様の省電力、省エネルギーのための設備投資を積極的に支援、推進してまいります。

- ① 徹底した節電運動の実施
- ② 冷暖房の設定温度の見直し
- ③ 省電力型設備の導入
- ④ 断熱工事の施工
- ⑤ 緑化工事の推進
- ⑥ ソーラーパネルの設置
- ⑦ LED照明への切り替え
- ⑧ 燃料電池の導入
- ⑨ 家庭用蓄電池の購入
- ⑩ 自家発電装置の購入
- ⑪ その他

城南信用金庫の「脱原発商品」の例

1.「節電プレミアム預金」	省電力のために10万円以上の設備投資を行った個人の方を対象に、1年もの定期預金の金利を年1%とする預金（一世帯につき100万円まで）
2.「節電プレミアムローン」	省電力のために設備投資を行う個人の方がお借入れいただく際の金利を当初1年間、無利息（2年目以降1.00%）とする融資（金額は50万円以上300万円以内、期間は3年以上8年以内）
3.節電応援「信ちゃんの福袋サービス」	自宅の「電気使用量」を前年同月比30%以上削減した個人の方に、節約した電気代を貯蓄していただくことを奨励する「信ちゃん貯金箱」と「福袋」を進呈するサービス（対象期間は4～9月分、チャンスは6回）